

小笠地区では稲刈りが始まるなど実りの秋を感じる季節となりましたが、今年は自然災害や感染症に備える秋となりそうです。新型コロナウイルス感染症の第5波では静岡県への緊急事態宣言の適用が決定しましたが、宣言が出されることでウイルスが減ることはなく、ひとりひとりの行動変容が必要となります。静岡県知事からも発信されている「セルフロックダウン」を理解し、不要不急の外出を控えること、基本的な感染対策を徹底することで自分や大切な人を守るようにしましょう。



デイサービス職員と一緒に感染対策に取り組みましょう。

●普段とは違う体調不良（発熱、咳、味覚臭覚の異常、下痢、倦怠感など）を感じた時は人との接触を止めましょう。デイサービスご利用の前には必ず体温測定をお願いします。職員も出勤前に体温測定や体調を確認するようにしています。

●ウイルスを体内に入れないように、手洗い・うがい、マスクの着用、部屋の換気に取り組みましょう。デイサービスでは時間を決めてテーブルや車いすの消毒、換気を行っています。

●ウイルスに感染する可能性を減らす工夫をしましょう。まとめ買いにより買い物に出かける機会を減らすなど、不要不急の外出を減らしましょう。



## 東棟 介護保険デイサービス

デイサービス夏祭りを開催しました。

季節を感じて楽しく体を動かせるように夏祭りイベントを開催しました。昔の夏祭りの思い出話で回想し、グループに分かれて射的・お菓子のつかみどり・水風船ヨーヨーつり等を楽しみました。



買い物を楽しむレクリエーション活動では皆さんそれぞれ選ぶおやつに個性が出ていました。



難しいパズルにも挑戦、何とか完成させたいという気持ちで集中力がつながっているようです。



## 西棟 障がい者デイサービス

8月生まれの方の誕生会を行いました。

ケーキではなくかき氷を作って誕生月のお祝いをしました。バースデイソングとカードのプレゼントで楽しい思い出になったのではないのでしょうか。暑い季節はアイスクリームづくりなど冷たいおやつ作りが嬉しい活動となります。

